

運営委員会だより

運営委員 針谷 正紀

◆このたびの3.11東日本大震災の発生で、私たちが準備に総力を挙げた第19回全国教育研究交流集会群馬大会は中止に追い込まれた。フォーラムは集会準備に全エネルギーを注いで来たため、事務局の一員でもあった私も集會中止は後処理を含め大変疲れた出来事であった。

私の親族に地震被災者がいたこともあり、3月18日の運営委員会で「群馬に避難している東日本大震災の被災者を何らかの形で援助できないだろうか」と提起したところメンバー全員から賛同を得られた。特に教育や文化に関わる者として、特技を生かした援助ができるのではないだろうか、まずはニーズの調査が必要だ。

倉林運営委員長がすぐに大勢の被災者が避難している東吾妻町役場と連絡をとり、フォーラムとしてボランティア登録し、下田運営委員と共に被災高校生を受け容れている施設と中之条高校に出かけ取材を行った。すばやい行動ぶりはさすが「実践のフォーラム」である。このニュースには、そのホットな取材記事を掲載した。

会員の皆さんの身边ではいかがだろうか。長期戦が予想される被災者への援助活動に私はぐんま教育文化フォーラムと群馬県卓球ベテラン会の二つの団体でこの1年間は粘り強く関わっ

ていく決意を固めている。

◆いつのまにかフォーラムの古株に。

高校教育研究所創立の頃から関わって来たが定年で高校教師生活にピリオッドを打ち、週1回の運営委員会に出られるようになってから早くも7年が経過している時の流れの速さに我ながら驚いている。

議論好きの私にとってそれぞれ得意な分野を持つ多彩なメンバーが集まっている運営委員会の3時間は楽しい。苦手な原稿かきの仕事がなければ最高なのだが…。

私の全生活の6割を占めている月1回の群馬県卓球ベテラン会の大会準備（申込受付・組合せ・プログラムの作成・賞品の準備・弁当の注文 etc.）等の仕事はいつも半月前にほとんど完了させているのだからもう少し、フォーラムに時間を割かねばメンバーの皆さんに申し訳ないのになかなか実行できない自分が歯がゆい。

◆フォーラム第二回総会への返信をよろしく。名称変更とともに一新したフォーラムニュースは好評で取材先も広がり、新設部会や企画も動き始めているが、皆さんの期待に応えきれているかどうか。今後のフォーラム発展のために、率直なご意見・提案を寄せていただきたい。

今後の主な予定

- | | | | |
|-----------------|---------------------|-------------|------------|
| 5月20日（金） | スタジオ楽書会 | （13時30分～ | フォーラム） |
| 5月20日（金） | 評議員会 | （18時30分～ | 教育会館） |
| 5月29日（日） | 2011年度総会 | （10時～12時30分 | 前橋プラザ元気21） |
| | 近現代史ゼミ | （13時30分～ | 前橋プラザ元気21） |
| 6月 3日（金） | スタジオ楽書会 | （13時30分～ | フォーラム） |
| 6月 4日（土） | 子どもとメディア研究部会 | （13時30分～ | フォーラム） |
| 6月17日（金） | スタジオ楽書会 | （13時30分～ | フォーラム） |
| 6月18日（土） | 民主教育研究所・公開座談会 | （14時～ | 前橋プラザ元気21） |
| 6月18日（土）～19日（日） | 文化財保存全国協議会・第42回群馬大会 | | （高崎市他） |

育ちと学び No. 8 発行：ぐんま教育文化フォーラム

〒371-0026	前橋市大手町3-1-10	教育会館内
(TEL・FAX)	027-235-8876	(IP電話) 050-3419-3803
(E-mail)	g-kyoken@nifty.com	
(ホームページ)	http://homepage2.nifty.com/g-kyoken	

